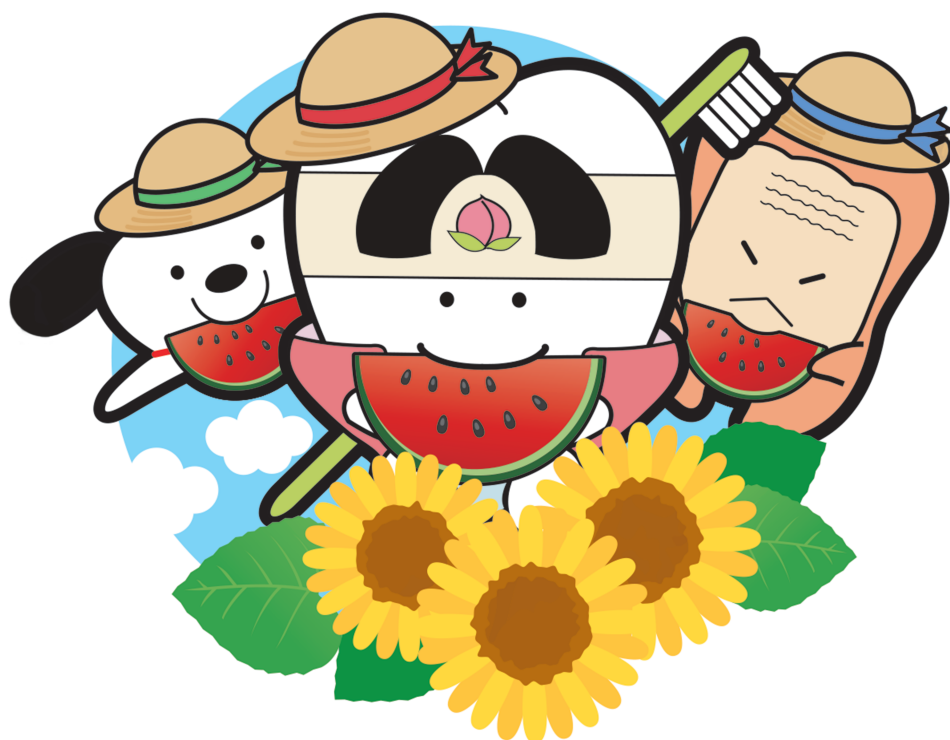


岡歯会報



HEADLINE:

巻頭言

『我執を去る』

一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 小見山 信 <p 1>

県歯報告

岡山県歯科医師会新役員紹介 <p 2>

岡山県歯科医師会 役員名簿 <p 3>

地区歯科医師会 会長名簿

理事会ダイジェスト <p 4>

2025

8

vol.943



一般社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 『我執を去る』…… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 小見山 信	1
県歯報告 岡山県歯科医師会新役員紹介	2
岡山県歯科医師会 役員名簿	3
地区歯科医師会 会長名簿	3
理事会ダイジェスト	4
ホームページインデックス	9
訃報 本会前監事 倉田庸生 先生ご逝去される	10
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (252)	11
社会保険部 第23回 社会保険部検討委員会報告	13
医療管理部 第6回 DHベーシックコース	14
医療管理部の歯科雑学 身近になった生成AI、医院でどう活かせるのか？ ～期待と注意点をバランスよく知っておく～	15
地域保健部 介護サービス博覧会中四国マッチングプラザ2025	16
広報部 「歯と口の健康週間」対外広報活動	17
地区歯科医師会だより 赤磐歯科医師会ランチプロジェクト 令和7年度 『みんなの歯とお口の講演会』	18
リレー随筆 「野球しようぜ！」 村上 知(岡山市歯科医師会)	19
学院のぺえじ 岡山高等歯科衛生専門学院 御 礼	20
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	20
学院のぺえじ 67期2年生が献血啓発イベントに参加しました	21
歯科国保のぺえじVol27 節目健診をご活用下さい！	21
同窓会だより 日本大学歯学部同窓会生涯研修 地方臨床懇話会 2025 「私の臨床」～長期補綴臨床で重要視すべき歯肉の役割～	22
岡山大学歯学部同窓会学術セミナー2025<WEB+現地：ハイブリッド開催> ～なぜ口腔機能発達不全症が増えるのか？～「口の中はふしぎがいっぱい」	23
新入会員紹介	24
訃報	25
会員異動	25
8月の収納金	26
6月 会の動き	26
8月・9月 本会の予定	27
8月・9月 地区歯科医師会の予定	28
こちら編集室	28

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙イラスト 岡山県歯科医師会イメージキャラクター「もも丸ファミリー」



『我執を去る』

一般社団法人 岡山県歯科医師会

副会長 小見山 信

第3次西岡執行部にて引き続き副会長を拝命いたしました。過去以上に身の引き締まる思いとともに、更なる精進を自らに課す思いでおります。4年間会長の命の下、会員の先生方の権益確保を求めてまいりましたが今期は新たに「継承」が大きなテーマとなります。いまだ逆境から抜け出せぬ歯科界、歯科医師の減少局面に呼応しての会員数の減少と高齢化、いつまでも自身が平均年齢の立場は変わりません。しかし、種々の企画の中で未来ある元気印の若手の先生方と接する機会を得て、彼らに引き継ぐべく価値のある歯科医師会像を模索し具現化する局面に知恵を絞り汗をかく2年間にせねばと志を新たにしております。時代の変化に呼応した新しい組織運営に舵を切りながら、混沌とした社会の中での歯科界のプレゼンスを高める、このジレンマに挑んでいかねばなりません。

本号が発刊される頃にはすでに3年に一度の夏の戦いの結論は出ています。中央はまた混沌とした状況に舞い戻るのか、はたまた一致団結の機運を醸成できる方向にむかっているのか？中央がいかなる状況にあらうとも岡山県歯科医師会は、県民市民にとって欠くべからざる存在でなければなりません。政治家を含めた公人が本来求められる知性と道義性における規範とたてまえを忘れ、この国の民がお互いをリスペクトすることも忘却し民主主義先進国たることを捨て去ったとしても、すでにその兆候は明らかですが、如何なる社会の中であつても凜として歯科医師会のプレゼンスを堅持しスタッフ、家族そして事務局職員を含めた構成員が誇りをもって患者さんに日々向かえる業界を保ったままバトンタッチする。そのために対外的にも対内的にも無用な競争を避け相対的な優劣を競うことなく『我執を去り、自在を得る』心境で、まっとうに歯科医療の持つ可能性を追い求めていくことしか我々には残されていない気がしています。会員諸兄の更なるご支援とご助言、若手の先生方からの遠慮なき諫言をお願いして就任のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

岡山県歯科医師会新役員紹介



(敬称略)

岡山県歯科医師会 役員名簿

(任期：令和7年6月29日～令和9年6月開催の定時代議員会終結時まで)

職 名	氏 名	担 当 部 門	
会 長	西 岡 宏 樹		
副 会 長	小見山 信	地域保健部 学術部 医事処理委員会 スポーツ歯科サポート委員会	
	石 戸 善一郎	医療管理部 調査・情報管理部 女性活動支援部	
	南 哲之介	総務部 広報部 危機管理室 歯科衛生専門学院	
専務理事	本 多 浩 三	選挙管理委員会 総務部 渉外部 裁定部 厚生部 役員報酬 危機管理室 医事処理委員会	
常務理事	田 頭 一 晃	社会保険部 渉外部 危機管理室 医事処理委員会	
	清 水 裕 雄	学術部 調査・情報管理部 歯科衛生専門学院 危機管理室 医事処理委員会	
	北 山 仁	総務部 厚生部 スポーツ歯科サポート委員会 危機管理室	
	土 肥 範 勝	地域保健部 危機管理室	
理 事	久門田 俊 治	調査・情報管理部 危機管理室	
	佐 伯 正 則	社会保険部	
	野 崎 真 弘	医療管理部 医事処理委員会 青色申告会	
	清 水 公 雄	広報部	
	大 江 丙 午	学術部	
	弘 末 勝	医療管理部 青色申告会	
	吉 井 成 一	地域保健部	
	有 元 通 敏	社会保険部	
監 事	村 上 昌 之	参 与	藤 井 龍 平
	松 三 洋 夫		黒 住 正 三
	中 西 史 彦		大 嶋 敏 秀
顧 問	小 林 敏 郎		西 田 宜 可
	酒 井 昭 則		東 原 慶 和
	森 脇 正 (弁護士)		木 村 里 栄
	福 原 一 義 (公認会計士)		(敬称略)
	常 富 真太郎 (社会保険労務士)		

(敬称略)

地区歯科医師会 会長名簿

地 区	氏 名	地 区	氏 名	地 区	氏 名
岡 山 市	横 山 尚 史	玉 野 市	桜 井 修 司	井 原	佐 藤 和 良
御 津	金 田 貴 哲	瀬戸内市	大 西 俊 之	高 梁	難 波 信 也
津 山	皆 木 克 朗	赤 磐	岡 本 公 宣	新 見	森 下 徹 也
倉 敷	上 村 勝 人	和 気	武 内 典 之	勝 英	遠 藤 義 孝
児 島	大 上 宏 己	吉 備	水 川 正 弘	真 庭	大 國 伸
玉 島	長 尾 俊 行	浅 口	枝 木 彰		
都 窪	山 本 道 代	笠岡・小田	長谷川 浩 一		

(敬称略)

第93回理事会

令和7年6月19日(木)

会長挨拶（要旨）

先日開催された日歯代議員会の高橋会長の挨拶の中で「歯科衛生士の人材不足は給与水準の低さも一因となっている」とあった。直近のデータでは歯科衛生士の平均年収が歯科診療所個人279万円、法人288万円、病院歯科321万円、看護師464万円、看護補助職員306万円、医療技術員417万円となっている。給与水準の底上げは各医院の経営に関わることなので我々の立場で取り組みにくい案件ではあるが、いくら歯科衛生士の認知度や社会的地位の向上に取り組んでも賃金改善が行われない限り、少子化が進む売り手市場の雇用環境において、優秀な人材を獲得することはなかなか困難であると考ええる。昨年度、岡山県の一医療機関（個人の診療所）の平均総収入は5,100万円で全国4位であり、この所得水準であればベースアップを図り、歯科衛生士の給与水準を引き上げることも可能ではないかと考える。学院の求人データも活用し、調査していきたい。差し出がましいことを言うつもりはないが、これが現実であることはご認識いただきたい。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 役員選挙立候補 6月2日(月)～6月6日(金)
定員（理事17名、監事2名、日歯代議員2名）通りの立候補を受付。第199回代議員会で承認を委ねる。
- ・ 監事会、予算・決算特別委員会
地区歯科医師会支援金の改定、学院と連盟の役員報酬の支給について提案。特に反対意見もなく、今後慎重に検討していく所存。
- ・ 岡山済生会総合病院と面談
令和7年10月から常勤で歯科医師1名、歯科衛生士1名体制で口腔外科を開設予定。次年度には常勤で歯科医師3名、歯科衛生士3名体制を目指すとのこと。口腔外科処置が必要な患者の紹介先として期待される。
(南専務理事)

【公衆衛生部】

- ・ 健康推進課と面談
歯科往診サポートセンターの継続、訪問歯科研修会の改正案について協議。
県民に対して、歯科往診サポートセンターの周知の必要性を強く感じている。
(黒木常務理事)

【総務部調査事業部会・情報管理部会】

- ・ 岡山県歯科医師会の会員構成とその展望
(久門田理事)

取材を終えて

(広報部 委員 磯島大地)

理事会の冒頭に、西岡会長から歯科診療所の歯科衛生士の平均給与額は一般病院の看護補助職員よりも低いデータが示され、私としても驚きであった。人材不足が深刻になっている歯科医療界の打開には、まずは給与面での改善が急務であると感じた。また、小見山連盟会長から

は来たる参院選に向けて、現状と『10』というキーワードについて説明があった。私自身の1にスタッフや関係者の9を加えた『10』を目標とし、歯科医療界に対する適正な評価のためにも、絶対的な支援をしたいと思う。

理事雑感

(久門田俊治理事)

本会における安否確認は、大規模災害時において会員とその家族の安全を迅速に把握し、必要な支援を提供するための重要な活動です。災害発生時には、携帯電話やインターネットが不通になることも想定し、複数の連絡手段を確保しておくことが不可欠です。具体的には、会員情報の定期的な更新に加え、緊急連絡網の整備、災害用伝言ダイヤル(171)、LINEWORKSやSNSの活用などが挙げられます。安否確認の目的は、会員個人の安全確保だけでなく、歯科医療提供体制の早期復旧にも繋がります。会員の被害状況を把握することで、診療再開に向けた支援(資材提供、応援歯科医師の派遣など)を計画的に行うことが可能となります。また、地域住民への歯科医療提供という歯科医師会の公共的使命を果たす上でも、迅速な安否確認は基盤となります。平時からの訓練や、情報共有体制の強化を通じて、有事の際に機能する安否確認システムを構築することが、求められています。

第94回理事会

令和7年6月26日(木)

会長挨拶(要旨)

今日は任期最後の理事会になります。先生方、一人ひとり個性は違いますし、もちろん信念・信条というものも違いますが、全員が同じ方向を向いて、本当に大きな自己犠牲を厭わず、ただ直向きに会務に臨んでいただきました。その姿勢には感謝というありきたりな言葉では言い尽くせない、本当に強い思いを持っています。本当に頼もしい、誇らしい同志だと思います。

私の中には「もう一期このメンバーでやっていきたい」という思いもありました。そうすれば二年間は盤石の体制で、安定した会務運営が図れるだろうと確信をしておりました。しかし三期目に臨む私に課せられた使命というのは、会務を大過なく全うすることでも、会長という役職、その責務をつつがなく終えることでもありません。「次世代に向けた橋渡し、世代交代の足掛かりを作らなければならない」という強い思いで次期の人事に取り組みしました。

四年間、多大なるご尽力をいただきました木村副会長、そして黒木常務、中村常務、後藤理事におかれましては、今後も引き続きそれぞれのお立場からこれまで通りの温かいご指導、ご助言を賜りたいと思っております。本当にありがとうございました。

本日のトピックス

【本会】

- ・事務局 清水書記が体調不良のため6月末で退職となる。
- ・今期にて4名の役員が退任する。

(南専務理事)

【公衆衛生部】

- ・「歯科往診サポートセンター」の行政及び県民への周知の必要性を感じている。11月の岡山マラソンの行政ブースにて、二日間の周知事業を計画中。

(黒木常務理事)

【医療管理部】

・ 岡歯会報にて、本会顧問の社会保険労務士のご紹介とQ&A企画を準備中 (野崎理事)

取材を終えて

(広報部 副委員長 杉山真一)

西岡執行部二期目の最後の理事会だった。次期の執行部に申し送る内容も多々あったが、多様な会務の連続性・継続性を維持するために任期の最後まで、それぞれの職務を全うする執行部の姿勢が印象的だった。最後に役員お一人お一人が挨拶をされ、退任される4名の先生方に花束が贈られて閉会となったが、日々、粉骨砕身で会務に取り組んでこられた西岡執行部の大きな区切りとして、なんとも言えない寂しさと、三期目への期待の両方を感じさせた。

理事雑感

(佐伯正則理事)

本日、西岡執行部の2期目最後の理事会でした。それぞれの理事の先生方の挨拶を聞き、自分は会員先生方の為に仕事ができただろうかと自問自答、改めて考えさせられました。

最後に社会保険部からお知らせです。毎年8月に定例報告がありますが、それとは別にベースアップ評価料を令和6年度(令和7年3月31日までに)算定された医療機関は、どれだけベースアップ評価料を算定して、対象職員に支給したかという内容の令和6年度分「賃金改善実績報告書」を8月31日までに中四国厚生局岡山事務所に報告をしなければいけません。届出忘れないようによろしくお願い致します。

2年間ありがとうございました。

第1回理事会

令和7年6月29日(日)

会長挨拶(要旨)

今期は新たに理事5名、監事1名の先生方をお迎えし20名の役員で臨んでまいります。お伝えしたいことは多々ありますが、今後理事会において少しずつお伝えしていきます。

新任の先生方は不安を抱えつつ臨まれていることと思います。人生において不安はつきものですが、私は不安というのは全く無意味だといつも思っております。むしろ不安さえも前向きな思考に変えていく強い精神力こそがポジティブな現実を引き寄せます。常にポジティブマインドを持って会務に臨んでいただきたいと思います。そして人生はいろいろな経験を重ねることによって幅が広がり、豊かになっていきます。その経験もできる時にしかできない「タイミング」というのがあります。皆さんにとってはまさに今がそのタイミングで、勇気をもって踏み出したこの一歩は必ずいい経験になると思いますし、そうなるよう、そう思えるよう私も努めますので、歩みを共にしていただきたいと思います。

今は大きな時代の転換期にあると感じています。古い価値観に拘泥することなく、過去の成功体験に埋没することなく、常に新しい価値観を追い求め、それを具現化していただきたいと思います。

我々の取り組む事業に明確なゴールはありません。常に黙々と湧き上がる一朵の雲を追い求めるが如く、常に高みを目指す。そんな凌雲の志を持って、臨んでいただきたいと思います。

2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

本日のトピックス

【本会 協議】

- ・ 代表理事（会長）及び業務執行理事（副会長・専務理事・常務理事）の選定について
- ・ 新執行部役員分担、顧問・参与他委嘱について（別ページにて掲載）

理事雑感

（清水公雄理事）

第3期西岡執行部始動の理事会。代表理事及び業務執行理事の選定、役員の分担等について協議されました。県歯に入会してから、文化部・学術部・医療管理部と長きに渡って本会には関わってまいりましたが、理事として初めての理事会で、高揚感とともにこれまで以上に責任の重さを痛感しております。そして広報という、全く経験のない部署で担当理事は私一人、しかも会報の発刊という滞らせてはいけない仕事に不安と戸惑いはあります。また、ちょうど組織代表を擁した3年に一度の我々歯科界にとっては絶対に負けられない参議院通常選挙の時期と重なり、連盟理事長としての職務を遂行しながらになりますので、7月20日の投開票日まで、よりいっそう緊張感と使命感を持って理事としての職務にあたってまいりたいと思います。これまで、小見山連盟会長と野崎連盟副会長がそれぞれ本会副会長、理事として理事会に名を連ねていましたが、今期より連盟理事長である私と連盟副理事長である吉井先生が新理事として新たに加わりました。これも西岡会長が訴えてきた「本会と連盟の一体化」が目に見える形で一つ具現化されたということではないでしょうか。今後は、本会の理事という立場から連盟の組織率の向上にも努めてまいりたいと思います。

第2回理事会

令和7年7月3日(木)

会長挨拶（要旨）

執行部が丸となり、同じ方向を向いて会務にあたる上で一番大切なのは、情報を共有することです。会員に向けて発信あるいは対外的に発信する情報を役員が知らないということのないように願います。そのためにも情報は専務に一元化して下さい。

各部署、委員会の立ち上げに入りますが、我々の執行部の使命は、公益、共益に資することによって組織の存在意義を明確に示すことはもちろんですが、岡山県歯科医師会の文化風土を次世代に継承することも大きな使命の一つです。是非とも、旧態依然とした委員構成ではなく、次世代に引き継ぐことを意識した人事を組んでいただきたい。

これから2年間会務執行にあたり幾多の岐路に立つことになります。その意思決定にあたり、何か引っかかる、スッと流れん、ちょっと気になるという時は、まあええわとそのまま進まずに、必ず一旦立ち止まって、もう一度考え直す。これは必ず実践してください。ちょっと気にはなったんよなって往々にしてあります。人間には直感というのが備わってます。その直感がブレーキをかけてるんだと思って、誰かに相談するなり、考え直すなりして、納得してから歩を進めて下さい。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 新任理事、事務局 紹介・挨拶

新任理事5名及び事務局員の紹介、挨拶があった。

事務局員各人の経験のバランスと新人の教育を考慮した担当分掌が紹介された。

- ・顧問・役員・各部委員について、臨時代議員会に上程する議案も含め、様々な要件に配慮した人事が話し合われた。

【医療管理部】

- ・医療管理部より発刊予定の冊子巻末の書式・資料等をHP上にアップロードする場所について検討。更新の簡便さやページの容量等も考慮して決定する予定。（野崎理事）

取材を終えて

（広報部 副委員長 杉山真一）

西岡執行部三期目の実質最初の理事会取材に入った。新任理事の先生方が加わって、席次が変わり、取材席から見える景色も違うものになった。そして新しい専務理事の司会進行となったことにより、以前の理事会と異なる雰囲気を感じた。

一方で議事については、これまでと同様にひとつひとつ丁寧にしっかりと協議され、スムーズ且つ充実した内容だった。

まだまだ新任理事の先生方の発言は少なかったが、執行部に新しい風が吹き、変化とさらなる前進を期待させる、そんな理事会取材となった。

理事雑感

（大江丙午理事）

2025年7月、3期目の西岡執行部が始動しました。今期は5名の理事が新しく就任しました。私も新理事の1人で、17名の本会理事の平均年齢が私の年齢と同じ59歳とのことでした。本来なら、そろそろ還暦を迎えるに当たり、定年退職や役職を勇退することを考えなければならない年齢ですが、今回、新しい環境に身を置き、そして新しいことにチャレンジ出来る役職を与えていただけたことに感謝したいと思います。

さて、7月20日に行われる参議院議員選挙が近づき、本会の動きも少し慌ただしくなっています。今期執行部も「本会と連盟の一体化」を目標に掲げ、会員の益する会務に専心して参りますので、会員の先生方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第3回理事会

令和7年7月10日(木)

会長挨拶（要旨）

選挙まで残すところ10日となりました。参議院選挙は、3年に一度、歯科界の結束と真価が試される戦いの場と捉えています。そして「物言う歯科医師会」を豪語する以上、その気概を体現する絶好の機会でもあります。しかし万が一、組織代表を守れないようであれば、所詮その程度の組織だということを露呈することになります。まさに正念場です。

今こそ、小異を捨てて大同につく、そんな気概を持って、一枚岩となって、その底力を発揮すべきときです。自分たちの未来は自分たちの力でしか切り拓けません。組織の矜持と闘志を胸に臨まなければならない。そのように思っております。

本日のトピックス

【医療管理部】

- ・ 岡山県生産向上・職場環境整備等事業補助金について交付要件、申請方法等会員に周知するための資料を作成中 (野崎理事)

【社会保険部】

- ・ 施設基準を届け出た後、郵送で受理の通知が届いていたが、8月1日より廃止となる。受理の状況は厚生局ホームページに掲載されるので各自確認いただきたい。また、定例報告の時期でもある。これら2点に関して厚生局より郵送による通知があるためご一読願いたい。 (佐伯理事)

取材を終えて

(広報部 委員 吉田和英)

今回の理事会は岡山県生産向上・職場環境整備等事業補助金について会員に周知するための資料について時間をかけて議論が行われた。本会から会員へ配布される資料は厳しいチェックを経て会員のもとに届く。受け取る会員の事を考えた妥協なき姿勢に感銘を受けた。私も広報部委員として原稿を書くときは留意して、読んでいただく側に立って書くことを再確認した。

理事雑感

(弘末 勝理事)

このたび初めて理事を引き受け、7月から毎週の理事会に出席しております。役員のほとんどの先生が顔見知りであるため、それほど緊張はしていませんが、会議の進行や内容を理解していませんので、様子見状態です。ついつい意見を言ってしまう性分ですが、心と体が馴染むまでは慣らし運転、安全運転で。ただし、いつ話を振られてもいいように先生方の発言にはしっかりと耳を傾けています。

担当部署である医療管理部は不案内の門外漢で一度も携わった経験がございません。ですので、これまでの部署の事業内容、その目的や成り立ちの歴史などを役員先生はもちろんのこと、正副委員長はじめ委員の先生方から学んでいきます。まずは自分のことからですね。時間をやりくりして少しでも会員のみなさまに貢献できるよう精進いたします。2年間よろしく願います。

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

①医療管理部

- ・ ベースアップ評価料届出に伴う補助金（18万円）の申請に係る説明会開催について

②社会保険部

- ・ 令和6年度の賃金改善実績報告書の届出（令和7年8月31日まで）

③一般サイト

- ・ 第7回DHスキルアップセミナーのご案内
- ・ 令和6年度 岡山県歯科医師会貸借対照表等



本会前監事 倉 田 庸 生 先生 ご逝去される



主な略歴

1979年 3 月	東京歯科大学卒業
1997年 4 月～	岡山県歯科医師福祉共済会 理事
2011年 4 月～	岡山県歯科医師福祉共済会 専務理事
2017年 7 月～	岡山県歯科医師福祉共済会 副理事長
2021年 7 月～	岡山県歯科医師会 監事
	岡山県歯科医師福祉共済会 監事
	岡山県警察歯科医会 監事
2025年 6 月20日	逝去 享年77歳

主な表彰歴

2017年 9 月	中国・四国地区歯科医師会連合会会長表彰
2024年11月	日本歯科医師会会長表彰

Monthly Dental News Review (252)

2025年

▶ 6月26日(木)

1日当たり点数 「修復・補綴」249.7点

2024年診療行為別統計

令和6年(2024年) 社会医療診療行為別統計によると、歯科の1日当たり点数は835.8点で、診療行為別では「歯冠修復及び欠損補綴」249.7点(構成割合29.9%)、「処置」174.8点(同20.9%)、「医学管理等」121.9点(同14.6%)などが多い。同統計は6月分として審査決定された医療保険制度の診療報酬明細書および調剤報酬明細書のうち、「レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)」に蓄積されている全てを対象としており、歯科は2171万4608件を集計したもの。

歯科の1件当たり点数は1315.8点で前年より36.3点(2.8%)増加。1日当たり点数の伸びは29.3点(3.6%)となっている。

診療行為別の1日当たり点数の前年比では、「歯冠修復及び欠損補綴」は0.8点(0.3%)減少、「処置」は14.5点(9.0%)増加、「医学管理等」は2.2点(1.8%)増加となっている。

▶ 6月30日(月)

高齢者

補綴物の継続使用で死亡リスクが低下

高齢者が入れ歯など補綴物を継続使用することで死亡リスクが下がることがわかった。東京科学大学大学院歯医学総合研究科歯科公衆衛生学分野の松山祐輔准教授と相田潤教授の研究グループによるもの。歯科補綴物の継続使用が高齢者の寿命延伸に寄与する可能性を示した。

研究では日本老年学的評価研究(JAGES)の2013、16、19年の調査に参加した65歳以上の高齢者4万7698人のデータを対象に、歯科補綴物の使用状況、歯の本数の変化や健康状態などを最大9年間追跡し、分析を行った。

その結果、補綴物を使用している人の追跡期間中の生存率は全体で81.3%、使用していない人は77.6%だった。20歳以下の人に限定すると、使用している人は75.1%、使用していない人は69.2%だった。10歳以下だと、使用している人は71.0%で、使用していない人は61.0%だった。

研究成果は科学誌『Journal of Prosthetic Dentistry』(6月6日)に掲載された。

▶ 7月1日(火)

10校で女性が5割超

29歯科大学・歯学部生

29歯科大学・歯学部(歯学科)の学生1万4107人のうち、男性は7780人(55.1%)、女性は6327人(44.9%)で、10校では女性の割合が5割を超えている。編集部が29校から回答を得たもので、学校によって4月1日時点、5月1日時点、6月1日時点と異なり、北海道大学の1年次は総合教育部の所属となるため人数をカウントしていない。

学生の女性の割合を学校別に見ると、岡山大学の56.7%が最も高く、昭和医科大学55.4%、東京科学大学54.1%、東京歯科大学54.0%、新潟大学53.2%、広島大学52.5%、大阪大学52.2%、日本歯科大学50.4%、大阪歯科大学50.1%と続く。

また、国公立12校は男性2036人(51.8%)、女性1898人(48.2%)、私立17校は男性5744人(58.5%)、女性4429人(43.5%)と、わずかに国公立の女性の割合が多くなっている。

▶ 7月10日(木)

**歯周病菌と低酸素で
多発性硬化症が悪化**

歯周病菌(*P. gingivalis* II PG菌)と低酸素の相乗作用が、神経疾患である多発性硬化症(MS)の病態を悪化させる。東京科学大学大学院医歯学総合研究科細菌感染制御学分野の鈴木敏彦教授、岡野徳壽助教ら研究グループが仕組みを解明した。

〈略〉

研究では、マウスの骨髄由来マクロファージにPG菌感染と低酸素条件を同時に与えた結果、通常酸素条件下と比較して、インフラマソーム活性化に伴うIL-1 β の産生が増加したことが確認された。

さらに、遺伝子欠損マウスから得られたマクロファージを用いた解析では、自然免疫の活性化に関与するTRIFが、低酸素誘導因子HIF-1 α の発現制御を介して、インフラマソーム活性化を増強することが示された。

この成果は、口腔内の酸素濃度と歯周病原菌の影響が全身性炎症を惹起する可能性を示すものであり、今後、歯周病関連菌が関与するとされる神経疾患や自己免疫疾患の病態理解および治療法の開発に貢献することが期待される。



第23回 社会保険部検討委員会報告

2025年6月7日(土) 16:00～ 本会会館 2F もも丸ホール

1. 報 告

- (1) 5月 新入会員 なし
- (2) 個別指導 5月22日(木) 14:00
- (3) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 5月26日(月) 13:30 田頭 常務理事
- (4) 第3回 歯科外来・在宅ベースアップ評価料 施設基準届出に関する相談会 6月1日(日) 10:00
- (5) 社保相談窓口報告
- (6) そ の 他

2. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (3) 「そこが知りたいQ&A」について
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

社会保険部指導委員から数えること28年目の任期が終わった。

人によれば、昔の私は怖かったらしいが今や経年劣化が進みエネルギー不足を経験で補って業務をこなしているという感じ。

青年は荒野をめざす by五木寛之 (&フォークル)、壮年は好々爺をめざす by佐藤一夫、ということできつかった目つきも柔らかくなっている筈だ。さあて、今後の実年(老年)は、高野山でもめざすかなあ～、と。

委員長 佐藤 一夫(岡山市歯科医師会)

第6回 DHベーシックコース

令和7年5月25日(日)に第6回DHベーシックコースを本会と岡山県歯科衛生士会の共催で開催しました。今回は第5回と同様TBIとシャープニングの内容で、参加者は28名、3人1組のグループに分かれ、本会と歯科衛生士会、また学院教員が各グループ1人インストラクターとして付いて実習を行いました。

まず「普段行っているTBIにとっても不安を感じています」「日頃何気なく行っているシャープニングに不安があるので、今日の講習が楽しみです」などの声が聞かれました。そして歯科衛生士会の瀧川美江子先生によるTBIの講義・実習を行いました。講義ではOHI (Oral Hygiene Instruction: 口腔衛生指導) について臨床での実例を交えて分かりやすく、丁寧に教えていただきました。相互実習では忙しいママのお子さんへの仕上げみがきや下顎舌側の磨き方のコツなどを指導いただきました。午後はシャープニングの講義・実習を行いました。講義では「グレイシーキュレットの先の形はどれでしょうか？」などクイズ形式の質問も交えながらスケーラーの種類による分類やグレイシー・ユニバーサルなどキュレットタイプの分類など基本的知識の復習に始まり、実習ではダルインstrumentを用いて実際にシャープニングを行いました。第1シャンクとシャープニングストーンとの角度を意識すること、ストーンの持ち方や姿勢、またキュレットを持つ側の肘の固定方法など具体的なアドバイスをいただきました。

最後に歯科衛生士会の久本会長から「歯科衛生士としての活躍の場はさらに広がっていること、ぜひ皆さんも今日の学びに参加された思いや初心を忘れずに活躍してほしい。せっかく今日出会えた交流や縁を大切にしてください」とのお言葉をいただきました。

参加者のアンケートから「自閉症患者さんのTBIに悩んでいたので学んだことをさっそく実践したい」「質問しやすいアットホームな雰囲気教えてもらえてすごく良かった」「明日からのシャープニングに自信が持てます」「他院のDHさんと交流できてよかった」などの感想とともに、満足度の高い回答をいただきました。

本会では離職中の歯科衛生士に対する復職マッチングサポート事業と併せて、離職防止・復職支援に繋がる歯科衛生士支援事業を継続して行っています。ブランクに伴う復職への不安を解消するため、また学び直しやスキルアップのためDHベーシックコース・DHスキルアップセミナーをぜひご活用ください。講習のご案内は専用LINEで配信しています。自院の歯科衛生士へのご案内と併せて、先生方もご登録のほどよろしくお願いいたします。

(丸濱功太郎)

↓LINEのご登録はこちらから↓



医療管理部の歯科雑学

身近になった生成AI、医院でどう活かせるのか？

～期待と注意点をバランスよく知っておく～

最近では、ニュースや広告でもよく目にするようになった「ChatGPT」などの生成AI。あらゆる質問に答え、文章の作成や要約までこなすその性能は、日々進化しています。

医院においても、「AIでリーフレットを作ってみた」「会議の議事録を要約してもらった」といった活用例が少しずつ聞かれるようになってきました。たとえば、以下のような用途が一部で実践されています。

- 患者向けリーフレットのたたき台作成（むし歯予防、ホワイトニングなど）
- 院内掲示物やお知らせ文の下書き作成
- 会議や面談の録音データの文字起こしと要約
- 難解な文書（行政通知など）の要点整理

こうした場面では、AIは「ゼロから考える手間を軽減し、編集や仕上げに集中できる」という点で、大きな力を発揮します。ただし、もちろん万能ではありません。

実際に議論になったのが、患者情報の取り扱いやセキュリティ上の懸念についてです。ChatGPTをはじめとする多くの生成AIは、インターネットを通じて提供されているクラウド型のサービスです。

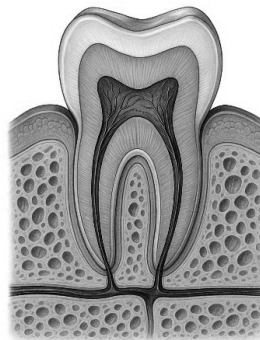
したがって、たとえAIに学習されない設定になっていても、患者名や病歴、カルテ内容などの機微な個人情報を入力するのは推奨されません。また、無料版と有料版で提供されているセキュリティ体制にも差がある場合があるため、法人利用を想定した環境（ビジネス契約・日本国内の法人サービスなど）を選ぶことも重要です。AIを「代わりに何かをしてくれる存在」として過信するのではなく、「人の仕事を少し助けてくれるパートナー」として適切に使っていく視点が求められます。

この原稿自体も、実は一部をChatGPTで生成・構成しながら執筆を行いました。しかし、最終的な表現や判断は人の手で整えています。まずは「ちょっと使ってみる」くらいの軽い気持ちで、身近な業務にAIを取り入れてみてはいかがでしょうか？「時代についていく」だけでなく、「診療所に合ったかたちでうまく使う」ことが、これから重要になっていきます。



【上図】

リーフレット用の挿絵をChatGPTで制作したもの。
慣れてくると絵のタッチを変更するなど細かい指示も出せるようになります。



【左図】

歯と歯周組織の解剖学的な模式図をChatGPTで制作したもの。
完璧ではないが、ここまで制作することが可能です。



（飯田雄太）

介護サービス博覧会中四国マッチングプラザ2025

令和7年6月17日(火)、18日(水)の両日、コンベックス岡山で行われました。岡山県内において介護、保健、健康、福祉等に関わる立場の方々を対象とした情報提供の場となる博覧会です。

岡山県歯科医師会のブースでは、主に歯科訪問サポートセンターの告知と、口腔機能訓練としてヘルシーちゃん体操（健口体操）の紹介や口腔ケアグッズの展示を行いました。来場者数は2日間で約2,000名で、そのうち歯科ブースには1日目198名、2日目318名の方がお越しになりました。

来場者の多くは実際に現場で働いている方々でしたが、「歯科医師が病院へ赴き訪問診療を行っている事実を知らなかった」という声が意外にも多く、我々の広報が足りないのかと反省すると同時に、まだまだ訪問診療の場を開拓する余地は有るのだと感じました。また、岡山県歯科衛生士会が作成したヘルシーちゃん体操のプリントは好評で、既に他の健口体操を指導しているといわれる方々も、「これは参考になる」と喜んで持ち帰っていました。さらに要介護者の口腔ケアについての質問も幾つかあり、切実に悩んでおられる事業者の現実を僅かながら窺い知ることができました。

今年は団塊の世代が後期高齢者となり、高齢化のピークを迎えると言われる2025年問題が始まる年です。少子化による労働力不足や、それらに伴う社会保障受給の増大と負担人口の減少により、医療、福祉、介護の分野にも重大な変化が起こるのは間違いありません。このような状況下において我々歯科医師にできることは、摂食・嚥下を含めた口腔機能維持による健康寿命の延伸、歯科訪問診療によるQOLの向上等、大変に意義深いものがあります。今後もこのような場に参加して歯科の立場からの情報発信を行いたいと思います。

（委員長 山本忠浩）



「歯と口の健康週間」 対外広報活動

広報部では6月4日(水)～10日(火)の「歯と口の健康週間」にあたり、啓発ポスター＆新聞広告を企画実施いたしました。

今回も歯科衛生士にフォーカスを当てたポスター作製と新聞広告を行いました。内容としては“間違い探しクイズ形式”に加え、“歯科衛生士さんに対するイメージ”を応募し、「お口の健康からみんなを笑顔に！そこにはたくさんのドラマがあります。」というキャッチフレーズのもと、歯科衛生士という職種について考え、興味を持ってもらうことを目的としました。

啓発ポスターは5月中旬に県歯会員と県下全高等学校92校へ送付し、新聞広告は6月4日(水)付けの山陽新聞朝刊社会面の下段にカラーで掲載しました。827件（ハガキ289件、Web 538件）の応募があり、正解者778名のうち、厳正な抽選を行った結果、30名に「音波歯ブラシ」、100名に「もも丸ファミリーグッズ」を送付しました。

応募数は昨年（721件）より106件多く、反響は大きいと考えられます。やはり女性の方が興味を持たれているようで、社会的背景を反映するようにWebでの回答が65%と多くを占めています。今後の広報活動においてもWebの活用は不可欠と思われます。また、回答者は50歳以上が75%となっており、いかに若い年齢層の方々に働きかけを行っていくべきかが今後の課題になると思います。

歯科衛生士さんに対するイメージにおいても、とてもいいイメージを持たれている方が圧倒的に多いようです。こういうイメージが社会的に定着していけば歯科衛生士を志す方が増えていくだろうとも感じました。歯科衛生士という仕事の魅力が伝われば、「歯科衛生士になりたい！」と思う方も増えていくはずですから、違った見方の意見も参考にしながら今後の歯科衛生士の社会的認知度を高める広報活動を考えていきたいと思っています。

【歯科衛生士さんに対するイメージ】

- ・優しい 308件
- ・丁寧 165件
- ・親切 44件
- ・清潔 42件
- ・安心 31件
- ・信頼、頼もしい 27件
- ・大変そう 21件
- 他多数

（委員長 石井源久）

6月4日(水)～10日(火)は「歯と口の健康週間」です!

「まちがい探し」にチャレンジ!!

歯と口の健康週間クイズ

●応募締め切り=6月30日(月)

同じように見える右と左の絵ですが、よく見ると違うところが7カ所あります。それはA～Iの、どのエリアでしょう? 全部探して、アルファベットで教えてください。
※印刷の汚れやカスなどは、まちがいに入りません。

正解者の中から抽選により、最新の「音波歯ブラシ」を「30名様」にプレゼント!!
また100名様に「もも丸ファミリーグッズ」をプレゼント。

応募方法 パソコン・スマホ、またはハガキにてご応募ください!!

パソコン・スマホから応募の場合
岡山県歯科医師会 検索
<https://www.oda8020.or.jp>
●お問合せ / TEL.086-224-1255 (スマートフォンはこちから)

〒700-0813 岡山県倉敷市北町1-5
岡山県歯科医師会
歯と口の健康週間クイズ受付係

①クイズの答え
②歯科衛生士さんに対するイメージ
③郵便番号・住所
④氏名(フリガナ)
⑤電話番号
⑥年齢 ⑦性別
⑧職業

賞品発送の都合上、上記の欄目を必ずご記入してください。

お口の健康からみんなを笑顔に!そこにはたくさんのドラマがあります。

岡山県歯科医師会 / 岡山高等歯科衛生専門学院

赤磐歯科医師会

赤磐歯科医師会ランチプロジェクト
令和7年度 『みんなの歯とお口の講演会』

令和7年6月5日(木)赤磐市中央図書館多目的ホールにて『みんなの歯とお口の講演会』を開催しました。対象は赤磐市在住の20歳以上の市民で、26人が参加されました。本活動は赤磐市健康増進課の協力を得て実施いたしました。講演に先立って、本年6月から始まる赤磐市歯周病検診について健康増進課の担当者より

説明がありました。講師は赤磐歯科医師会公衆衛生理事の内藤克己先生が務めました。講演タイトルは『知っていますか？歯磨きをしていても磨き残しがあれば、10代からでも歯周病になります。歯科医師が、歯とお口に関することを分かりやすくお話しします』と題して、スライドや動画を使い歯周病・歯周疾患検診・セルフケア等について進めました。講演は以下の内容に沿って行われました。

1. 歯周病とは何か？歯周病の原因
2. 歯周病に関わる全身への悪影響
3. セルフケアを含めた歯周病の予防と治療

歯周病は口腔内だけの問題ではなく、全身の健康をおびやかす大きな問題であると言われています。循環器系への影響では動脈硬化、心筋梗塞、狭心症を引き起こすことがあります。妊婦が歯周病に罹患している場合、低体重児および早産の危険性が高まるといわれています。呼吸器系では誤嚥性肺炎に注意が必要で、特に免疫力の低下した高齢者は要注意です。また近年、歯周病と糖尿病の関連が強く指摘されるようになりました。内科医と歯科医の連携が重視され、実際お互いのやり取りも多くなってきています。糖尿病の人は、そうでない人に比べて歯周病にかかっている割合が高い傾向にあり、また歯周病になると糖尿病が悪化するといわれています。歯周病の治療・予防における基本はセルフケアですが、歯の健康診断なども積極的に受け、かかりつけ医による定期的なチェックとメンテナンスをしてもらうことも大切です。今後とも行政ならびに各機関と協力し、市民の健康増進に努めていこうと考えています。

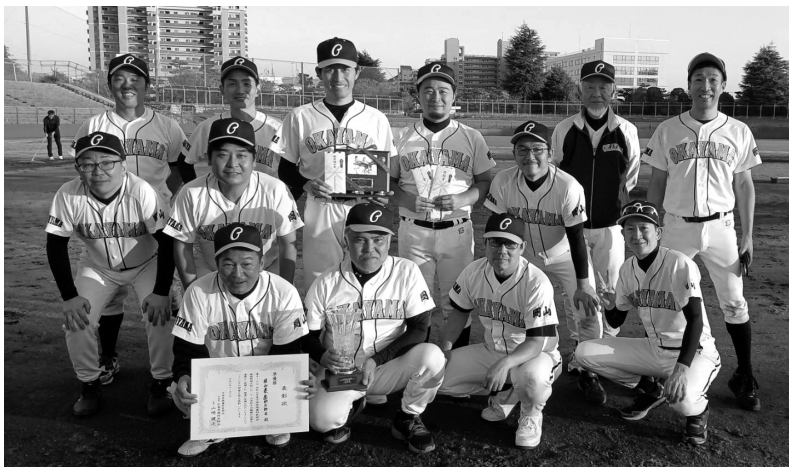


(モニター 佐々木真一)

「野球しようぜ！」

岡山市歯科医師会 村上 知

この言葉を添えて大谷翔平が小学校に6万個のグローブを贈った2023年冬。心躍った全国の小学生と50才を迎えた中年真っ盛りの私がいた。「俺も野球したいぜ！」押し入れに眠っていたグローブを探し出し、県歯野球部の練習に初参加。みんな新参者のオールドルーキーを暖かく迎えてくれる。とても嬉しい。とても楽しい。野球っていいよね。もっと上手くなりたいと体を動かす自分がいる。毎朝愛犬モコ相手に遠投練習が日課。どれだけ遠くにボールを放り投げようがとことん付き合ってくれる。いいやつだ。俺より野球好きなんじゃないか？



岡山県歯科医師会 野球部 向って右端が私

11月に広島で中国4県トーナメント試合に初参加。9番ファーストでスタメン出場。監督！みんな！ありがとう！「チームのために何ができるのか」がむしゃらにプレーする以外ない。みんなヒットを打ちたいと考えるだろう。私も打ちたい。が、私は下手くそである。そこで考えた。相手ピッチャーが嫌なのは粘られて塁に出られ足でかき回されること。逃げ足だけは自信

がある。打つ気満々で打席に入り、逆張りの四球狙い。弱者の兵法だ。実際3試合出場、9打席中打ったヒットは1本。俺の実力はその程度。打率1割の9番バッターが、4打席に四球で出塁に成功。出塁率は5割バッターと同じとなる。上位打線は絶好調。出塁すればみんながなんとかしてくれる。初戦の鳥取戦。四球で出塁。1番若手のホープ池田充宏先生の長打爆発。一塁から全力疾走で本塁突入。その際足がもつれ前から激しく転倒。が、なぜかセーフ。こんな転び方小学校以来だよ。

本塁突入の場面は決勝戦で再び訪れた。四球出塁後2番須藤健太郎先生の綺麗な左中間へのヒットで本塁突入。前回の転倒を見て3塁コーチ妹尾明彦キャプテンが俺を制止する。「止まれ！」見えていたけど加速して止まらない。今度は華麗にスライディングで本塁突入だ！が結果は地面に足が突き刺さり、滑らず前に転倒。こんなことってあるの？でもなぜかまたセーフ。まあ2回ともアウトにならなかったのがカッコ悪くてもこれはこれでよしとしよう。

結果は鳥取、鳥根に勝利、決勝で広島には力負けした。今年は岡山が主催。11月2日(日)に中国大会が岡山県営グラウンドで行われる。岡山県歯野球部はメンバーを大募集中。ちょっと年取ったお兄さん方が優しく暖かく迎えてくれます。「広島倒して全国大会出場～そして全国制覇」新たな目標ができたな。楽しみながら勝てたら最高よね。

「さあみんな！一緒に野球しようぜ！」

次回は 池田充宏 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

岡山高等歯科衛生専門学校

御 礼

7月号岡歯会報にてご不要になった「移動式口腔外バキューム」のご提供をお願いいたしておりましたが、早々に複数の会員の先生よりお申し出があり予定数に達しましたので、恐縮ですがこれにて締め切らせていただきます。

ご協力に心より感謝申し上げます。

なお同じ7月号にて「口腔機能評価用器具・器材一式」のご提供をお願いしておりましたが、こちらはまだお申し出がございません。各種口腔機能評価用器具・器材が単品でご不要の物がありましたら、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。写真は一例です。



舌圧測定器



健口くん



グルコセンサー

お問い合わせ・ご連絡等

岡山高等歯科衛生専門学校 有田・奥山まで

電話 086-223-0202 FAX 086-233-4363

メールアドレス info@odhc.jp

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健医療部医療推進課長より通知がありましたので下記の通りお知らせいたします。

令和7年度 第2回

事前相談に係る相談用申請書 提出期限 令和7年10月20日(月)

本申請に係る申請書 提出期限 令和7年12月19日(金)

67期2年生が献血啓発イベントに参加しました



5月28日(水)に2年生(67期生)が献血啓発イベントに参加しました。このイベントは岡山県赤十字血液センターと共催で、「歯と口の健康週間」(6月4日～10日)に関連付け、近年、減少傾向にある若年層への献血啓発活動として行われました。本学の学生が参加するのは、今回で2回目となります。

当日は、岡山市北区表町シンフォニービル1階ガレリアにて、記念品寄贈式典が行われ、デンタルグッズ(歯ブラシ・歯磨き粉)400個を木村里栄学院長より、岡山県赤十字血液センターへ贈呈いたしました。式典には、2年生38名の学生と岡山県歯科医師会マスコットキャラクターのもも丸くんも参列しました。

式典終了後、献血を終えられた一般の方へ、学生から献血のお礼を伝え記念品を渡しました。

また、当日は報道機関1社(OHK)が取材に来られ、式典の様子、学生から献血者へ記念品を贈呈している様子が撮影され、その日に報道されました。

「献血ルームももたろう」は学院の近くに位置しており、以前から学校帰りに学生が度々献血に訪れています。今回のイベントを通じて、本学の学生にとっても、献血の重要性について再認識することができる良い機会となりました。将来医療従事者を目指す者として、今後も献血活動を通して地域社会に貢献して欲しいと思っております。

(教務主任 有田泰子)

節目健診をご活用下さい！

節目の年齢に30,000円を上限に健診補助を受けることができます。該当者の方には6月下旬に申請書を送付しています。健康づくりのために、ぜひご活用ください。

また、節目健診以外にも歯科医師国保には様々な健診補助制度があり、合算しての受診も可能です。

スタッフにも周知、活用の上、申請漏れがないようにお願いします。なお、個人で受診する節目健診・生活習慣病健診(淳風会施設健診を除く)には、検査項目の縛りはありません。

《補助金利用例》

	節目健診 (5歳刻み)	生活習慣病健診	特定健診 (40歳以上等制限あり)	がん検診 (年齢受診項目に制限あり)	補助金総額
1種組合員	30,000円	12,800円	7,150円	20,900円	70,850円
2種組合員	30,000円	6,500円	7,150円	20,900円	64,550円
3種組合員	30,000円	1,800円	7,150円	20,900円	59,850円

すべての補助金を利用できた場合(年齢、受診項目等に制限がある健診もあります)

※ ご不明な点、詳しい内容は、歯科医師国保事務局(086-224-7777)までお問い合わせ下さい。

日本大学歯学部同窓会生涯研修

地方臨床懇話会 2025

「私の臨床」 ～長期補綴臨床で重要視すべき歯肉の役割～

まずは周知の事実を述べるが「天然歯も補綴処置歯も歯肉とは隣り合わせである」。しかしながら、この歯肉の役割を具体的に述べることは意外にも難しいと考えている。歯周病予防は重要ではあるものの、骨と歯肉を比較すると患者が直接ケアできるのは骨ではなく歯肉であることから、演者は歯と隣り合わせの歯肉のケアを重視して長期補綴臨床を維持させていると言っても過言ではない。講演では歯肉の役割を具体的に説明し、簡単にできる歯肉のケアについて解説したい。



日 時：令和7年9月7日(日) 午前10時～13時

場 所：岡山県歯科医師会館2階「もも丸ホール」

講 師：行田 克則 先生（日本大学歯学部臨床教授）

会 費：無 料 ＊他大学卒業の先生方も無料で受講可能です

申 込：https://x.gd/4iwSp

またはコチラの二次元コードから →→

締 切：令和7年8月30日(土)

定 員：100名（先着）

＊日歯生涯研修申請中

（当日はICカードをご持参ください）



問い合わせ先：日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会

岡山県支部 担当：本多 浩三

TEL：0866-52-3355（本多歯科医院）

岡山大学歯学部同窓会学術セミナー 2025<WEB+現地：ハイブリッド開催>**～なぜ口腔機能発達不全症が増えるのか？～****「口の中はふしぎがいっぱい」****講師：岡崎 好秀 先生 国立モンゴル医科・科学大学客員教授**

現在、小児期の齲蝕は減少したが、口腔機能発達不全症など新たな問題が急増している。私は、長年障害を持つ小児の診療に携わってきたが、齲蝕・歯周病だけでなく口腔機能にまつわる問題にも悩まされてきた。しかし、これが一般の小児にも増えているとしたら、それは何を意味しているのだろうか。本来獲得されうるレベルまで、小児の口腔機能が発達していない可能性がある。

小児期の“わずかなひずみ”は、次第に拡大し“大きなひずみ”となって現れる。したがって、この“ひずみ”の原因を考え、取り除くことは発達期における主要な課題である。「口は食物が最初に入る場所であるから、食物が変われば最初が変わるのは口ではないか」と考えている。発達期の口腔機能の低下の問題も、これらと同じ現象ではなかろうか。小児の口腔は、その時代や生活環境を映し出す鏡である。今回は、口呼吸を始めとした、小児の口腔機能発達不全症と口腔機能低下症の原因とその対策について考えたい。

日 時：令和7年10月19日(日) 10:00～13:00 WEB+現地開催**会 場：岡山大学歯学部4F 拡大講義室1 (岡山市北区鹿田町2-5-1)****申込方法：**◆右下のQRコードあるいは <https://forms.gle/EDLm6tZvaL9JeJJj6> から申込みください。**会 費：**同窓会会員（会費納入会員）3,000円 / 会員外、会費未納入会員 5,000円大学院生、研修医、卒後5年以内、学生会員 無料 / 歯科衛生士、歯科スタッフ他 3,000円**問合せ先：**[mail: odsdousou@gmail.com](mailto:odsdousou@gmail.com) [tel: 086-282-0086](tel:086-282-0086) （三宅ハロー歯科 滝川雅之）**申込先：**〒701-0204 岡山市南区大福369-8 三宅ハロー歯科 滝川雅之[fax: 086-282-6499](tel:086-282-6499) [mail: odsdousou@gmail.com](mailto:odsdousou@gmail.com)**申込・振込期限：**10月11日(土)までにお願いします。

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

なんば だいすけ
難波 大輔



児島歯科医師会

難波歯科医院

〒711-0913 倉敷市児島味野 1 - 7 -10

TEL 086-472-2049 FAX 086-472-2036

生年月日 昭和50年 5 月 9 日 (50歳)

出身大学 大阪歯科大学歯学部

経歴・職歴

2000年 3 月 大阪歯科大学歯学部 卒業

2009年 4 月 大阪歯科大学附属病院 臨床研修

2010年 4 月 医療法人優社会 坂本歯科クリニック 勤務

2013年 4 月 医療法人優心会 大塚歯科医院 勤務

2016年 4 月 難波歯科医院 勤務

現在に至る

入会日

令和 7 年 7 月 1 日

趣味

スポーツ観戦 (野球・サッカー)、料理

抱負

故郷の児島に戻り10年以上が経ちました。今までの経験をもとに地域医療に更なる貢献ができるよう精進し、また会務を通じて会員の先生方と積極的に連携を図りたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

こうら かずき
小浦 一樹



岡山市歯科医師会

こうらデンタルクリニック

〒703-8256 岡山市中区浜 3 丁目 9 -19

TEL 086-238-5445 FAX 086-238-5446

生年月日 平成 4 年 9 月 28 日 (32歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

2018年 3 月 岡山大学歯学部 卒業

2018年 4 月 岡山大学病院卒後臨床研修センター 勤務

2019年 4 月 医療法人華城会 はなふさ歯科医院 勤務

2025年 7 月 こうらデンタルクリニック 開院

現在に至る

入会日

令和 7 年 7 月 1 日

趣味

お酒と子育て

抱負

出身は愛媛県松山市です！大学進学を機にやってきました。良いところだなーと思ったことと、共に研鑽できる学友が多くいたことから、この地で開業したいと思いました！未熟者ですがよろしくお願い致します！！



訃

報



故 高岸 隆郎 先生

享年92才（令和7年6月26日 ご逝去）

岡山市南区福吉町4-15



故 中里 健一 先生

享年68才（令和7年6月28日 ご逝去）

岡山市東区西大寺中野本町1-30

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

6月末日現在 正会員数1,035名

◎新入会（詳細は新入会員のページで）

小浦 一樹 正会員 岡山市 P12

難波 大輔 正会員 児 島 P36

◎退会

茂原 倫朗 正会員 井 原 P53

◎死亡

倉田 庸生 正会員 岡山市 P12

高岸 隆郎 正会員 岡山市 P15

中里 健一 正会員 岡山市 P17

（P = 会員名簿のページ）

8月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保4月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{28}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国民健康保険組合

- (1) 所得割保険料（令和6年分総診療費に対して利率の $\frac{1}{12}$ ）

基礎賦課額（ $\frac{4.8}{1000}$ ）

後期高齢者支援金等賦課額（ $\frac{1.9}{1000}$ ）

介護納付金賦課額（ $\frac{1.2}{1000}$ ）

- (2) 均等割保険料

基礎賦課額・後期高齢者支援金等賦課額・介護納付金賦課額

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（9月分）

- (2) 福祉共済保険料（9月分）

6月 会の動き

1日	歯科助手資格認定講習会閉講式 第3回歯科外来・在宅ベースアップ評価料 施設基準届出に関する相談会		予算・決算特別委員会 社会保険部検討委員会 国保組合 監事会
2日	役員選挙立候補書類お渡し（～6日）	8日	第49回「歯の健康フェア」開会式
3日	社労士と面談 公衆衛生部正・副委員長会 広報部編集委員会（集稿）	10日	総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 （Web） 令和7年度岡山市歯科医師会救急蘇生実習 講習会（～11日） 岡山県警と懇親会
4日	岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子愛育 会岡山県支部の令和7年度総会並びに創 立70周年記念大会 日本歯科医師会 第5回医療管理委員会 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第1回三役会（東京）	11日	広報部編集委員会（初校） 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第1回常務会（東京）
5日	理事会	12日	日本歯科医師会 第205回定時代議員会 （～13日）
6日	日本歯科医学会学会第115回臨時評議員会 （Web） 井原歯科医師会懇親会		山陽印刷と打合せ 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部「社保講 習会」
7日	監事会 審査・検討小委員会	14日	学院 第1回一日体験入学
		16日	支払基金 審査運営協議会

- | | |
|--|--|
| <p>17日 介護サービス博覧会中四国～マッチングプ
ラザ2025～（～18日）
社会保険部研修会</p> <p>18日 日本学校歯科医会第113回定時代議員会
8020推進財団評議員会、理事会
社労士と面談</p> <p>19日 健康推進課と面談
中国歯科用品商協同組合支部長交代挨拶
岡山済生会総合病院と面談
理事会
広報部編集委員会（二校）</p> <p>20日 岡山県医療審議会（医療法人部会）
医療管理部正・副委員長会
公衆衛生部正・副委員長会</p> <p>21日 令和7年度兵庫県警察歯科医会学術研修会
（兵庫）
歯科衛生士支援事業実務者会議</p> | <p>25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
広報部編集委員会（終校）
岡山市歯科医師会 第31回定時代議員会
国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合
第1回理事会（東京）</p> <p>26日 岡山県健康づくり財団定時評議員会
倉敷歯科医師会令和7年度定時総会及び新
執行部臨時総会
理事会
学院 合同歯科健診
国保組合 理事会</p> <p>29日 第199回定時代議員会 正・副議長と打合せ
第199回定時代議員会（役員選挙）
第23回「岡山地域医療構想・包括ケアシ
テム研究会」「岡山県医師会地域包括ケア
部会」</p> |
|--|--|

8月・9月 本会の予定

- | | |
|--|--|
| <p>8月1日 医療管理部会
厚生部文化事業部会
広報部編集委員会（集稿）
全国歯科医師国民健康保険組合第2回
理事会（東京）</p> <p>2日 社会保険部検討委員会
学院 中国地域歯科衛生士養成機関連
絡協議会、懇親会</p> <p>3日 第4回歯科外来・在宅ベースアップ評
価料 施設基準届出に関する相談会</p> <p>5日 学術部会
総務部会</p> <p>6日 厚生部共済事業部会</p> <p>7日 理事会</p> <p>8日 地域保険部会
調査・情報管理部会
広報部編集委員会（初校）</p> <p>18日 支払基金 審査運営協議会</p> <p>19日 スポーツ歯科サポート委員会</p> | <p>20日 広報部編集委員会（二校）</p> <p>21日 理事会</p> <p>25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
第59回岡山県がん診療連携協議会
（Web）</p> <p>26日 広報部編集委員会（終校）</p> <p>28日 理事会</p> <p>31日 岡山市四師会懇親会</p> <p>9月4日 理事会</p> <p>11日 理事会</p> <p>13日 岡山救急医療研究会 2025年度幹事会
令和7年度中国・四国地区歯科医師会
連合会役員連絡協議会（香川）</p> <p>17日 令和7年度第41回中規模県歯科医師会
連合会</p> <p>18日 日本歯科医師会 第206回臨時代議員会</p> <p>20日 第11回県内同窓会・校友会連絡協議会</p> <p>25日 理事会</p> |
|--|--|

8月・9月 地区歯科医師会の予定

8月1日 児 島 理事会

7日 津 山 定例会、移動例会

8日 岡山市 理事会

玉 島 理事会

都 窪 理事会

10日 笠岡・小田 電子理事会

13日 玉野市 理事会

19日 真 庭 8月例会

20日 岡山市 令和7年度口腔衛生優良校・
努力校表彰式21日 倉 敷 障がい者歯科コンサルテーシ
ョン

22日 岡山市 理事会

倉 敷 定例理事会

都 窪 定例会

24日 岡山市 技工学院しごと体験会
(於 橋津)

26日 津 山 理事会

28日 勝 英 例会

30日 玉 島 例会

9月4日 岡山市 四役会

津 山 定例会

5日 児 島 理事会

都 窪 理事会

10日 玉野市 理事会

笠岡・小田 電子理事会

12日 岡山市 理事会

玉 島 理事会

21日 岡山市 技工学院AO入学試験

23日 赤 磐 生活習慣病検診
(赤磐医師会病院)

24日 津 山 理事会

吉 備 理事会

25日 倉 敷 第1回スキルアップセミナー

26日 岡山市 理事会

倉 敷 定例理事会

28日 岡山市 技工学院岡技祭

勝 英 ブランチプロジェクト
(美作地区)

30日 真 庭 第2回理事会

* こちら編集室 *

「葛藤」

杉 真一 広報部員として原稿を書くとき、常に悩ましいのは「誰のために、何を、どう伝えるか」だ。様々な取り組みの努力や熱意を丁寧に紹介したいが、読んでもらえる広報紙にするには、わかりやすく、時には簡潔に書く工夫も求められる。そのジレンマを前に、私はChatGPTの誘惑に負けそうになる。文章の構成や言葉選びに迷ったとき、的確なヒントをくれる、もっと言うと代わりに作文までしてくれる便利な存在だ。

私もそれなりに長く広報に携わってきて、「自分の感性と向き合って紡ぎ出した言葉で伝えるべきだ」という変な意地がある。またAIに頼ると、自分の気持ちや感性を無視して、楽をしたような罪悪感も覚えるだろう。それでももしChatGPTを使ったとして、どの言葉を使うかを最後に決めるのは自分だ。

「より良い伝え方を探るためにAIに相談できることも、これからの広報部員には必要な才覚なのかもしれない…」と考える自分もいる。



タマ牛は診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマ牛の最大の願いです。



株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成 239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください
株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)

令和7年8月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

8月号

通巻第九四三号

定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

